



2025 年 10 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社イトアンドホールディングス
代表者名 代表取締役社長 仲 田 浩 康
(コード番号 2882 東証プライム市場)
問合せ先 取締役経営管理本部長 椎 木 孝
TEL: 03-5769-5050

2026 年 2 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025 年 10 月 10 日に公表しました 2026 年 2 月期第 2 四半期（中間期）（2025 年 3 月 1 日～2025 年 8 月 31 日）の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が発生いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026 年 2 月期第 2 四半期（中間期）業績予想数値との差異（2025 年 3 月 1 日～2025 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想（A）	19,000	400	375	146	12.88
実績値（B）	19,923	505	504	236	20.83
増減額（B－A）	923	105	129	90	
増減率（％）	4.9	26.5	34.5	62.0	
（ご参考） 前期中間期実績 （2025年2月期中間期）	17,951	668	664	827	72.98

2. 差異発生 の理由

2026 年 2 月期第 2 四半期（中間期）の実績につきましては、外食事業は、価格改定による客単価上昇が続いているものの、米を始めとする原材料価格の上昇に伴い、収益面では苦戦いたしました。一方で、食品事業は、関東第一工場の完全復旧により、計画通りの製造量を確保し、全国CMの出稿を行い、主力商品である「大阪王将 羽根つき餃子」「大阪王将 ぶるもち水餃子」の更なる拡販、シェア拡大に努めました。原材料、物流コスト、エネルギーコストが上昇を続ける中、更なる生産性向上、効率化に取り組み、営業利益および経常利益ならびに親会社株主に帰属する中間純利益は予想を大きく上回る結果となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点において 2025 年 4 月 11 日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

以 上